第15回 日本e-Learning大賞「最適化教育特別部門賞」受賞 !!!

使い方簡単！

WHO患者安全カリキュラムガイド対応研修用教材付

全国医療従事者のための 山梨OQT

医療安全eラーニング

2026年度版



☆各賞受賞の教材です☆

- 教材は CD-R/ インターネット形式
  ☆インターネット環境不要
  ☆Mac/Win 問わず大部分の PC で利用可
  ＊スマホ版（インターネット）は 1 年間利用可能
- 同一施設内であれば複製利用可能（利用人数制限なし）

1セット5,000円

（診療所･訪問看護ステーション等は3,000円）

＊税込・送料込（インボイス対応）
＊銀行振込・クレジットカード決済

- 教材内のキーワードや知識確認試験で学習度チェック可能

☆詳細（参考画面や新規情報など）
山梨OQT医療安全eラーニングFacebook
https://www.facebook.com/yamanashioqt/
Instagram @yamanashi_oqt

内容充実

- 本教材 84 題（各 20 分以内で業務の合間にできる！）
- 副教材 30 題（楽しくさらりと学べる読み物です！）
- 研修用教材 11 題 ・第114回看護師国試アプリ
- ジオ･歴史で磨く安全感性（題材大幅像増！）・気付きの訓練
- 多重課題ゲーム・まじめとハサミは使いよう
- 特別動画（嚥下評価時の体位調整法・水飲みテスト・フードテスト・心理的安全）



多重課題ゲーム

医療安全教育の担当者は資料作成に時間を費やし、研修時間確保に苦労する、そんな悩みを解決しようと山梨 OQT を結成したのが 2011 年。地域に根差し、非営利魂で、“まじめに楽しく”取り組める教材を作ってきました。医療の質・安全学会ベストプラクティス賞・日本 e-Learning 大賞特別賞を受賞した教材です！病院・介護施設に従事するすべての職員が知っておくべき内容が盛りだくさん。各自に学んでもらう、新人が先輩の解説のもと学ぶ、医療安全担当者が一人で学ぶ、様々な使い方ができます。さらに、誰でも簡単に医療安全研修が開催できる研修用教材もあります。職員の医療安全教育に是非活用してください。

☆申し込み方法（販売元：山梨 OQT 出版）
①氏名、②所属施設名、③予定利用者数（およそで結構です）、④郵送先住所、
を下記メールアドレス宛に送信してください。

メール：tech@yamanashioqt.com（担当：奥津）

© 山梨 OQT 2026

★主教材 84 題

A　医療安全全般

なぜヒヤリハットを書くの
医療安全に関する国の取り組み
患者確認
達人ナース：患者確認編
医療安全の基本用語
5S 活動
チームコミュニケーションツール
SBAR
SBAR を実践してみよう
危険予知トレーニング
医療システムの複雑さ -持参薬を例に-
他職種の視点
看護業務と事故発生要因
医療事故発生のメカニズムと防止対策：認知的特性の視点から
医療事故発生のメカニズムと防止対策：集団的特性の視点から
事故分析①
事故分析②
事故分析③
医療事故時の対応
研修時アイスブレイク
初めての夜勤
多重課題：実践編
学習度確認試験 A

B　患者・医療者関係

患者参加型医療安全
暴言・暴力対応① 全体像
暴言・暴力対応② 法的考え方（チャート）
暴言・暴力対応③ 法理論 1
暴言・暴力対応④ 法理論 2
暴言・暴力対応⑤ 法理論 3
患者個人情報の保護① 医療倫理面
患者個人情報の保護② 個人情報保護法の意義 1
患者個人情報の保護③ 個人情報保護法の意義 2
患者個人情報の保護④ 個人情報漏えいの裁判例
医療事故の紛争解決
学習度確認試験 B

C　薬・注射・輸血

薬剤の確認 1
薬剤の確認 2
与薬確認の 6R
お薬の雑学
消毒薬の基礎知識
抗がん剤投与の基本手順
抗がん剤の取り扱いについて
インスリンの基礎知識
インスリンの注射手順 -インスリンペン型・自己注射-
麻薬 1：基礎知識
麻薬 2：麻薬施用者と麻薬管理者
麻薬 3：看護師が麻薬を扱う上での注意点
輸血実施手順の概要
輸血事故の防止
学習度確認試験 C

D　機器・機械

静脈血採血：基本手順
達人ナース：静脈血採血編
鋭利器材の取り扱い
チューブトラブルを防ぐ
手術時の異物遺残を防ぐ
輸液ポンプとシリンジポンプ
人工呼吸器 1：基本原理
人工呼吸器 2：構造
人工呼吸器 3：換気モード
人工呼吸器 4：トラブル
NPPV（非侵襲的陽圧換気）
パルスオキシメーター
胸腔ドレーンバッグ管理 1：仕組み
胸腔ドレーンバッグ管理 2：トラブル
DCの基本
MRI 装置の基本
学習度確認試験 D

E　療養上の世話・その他

転倒・転落
達人ナース：ベッド周りでの転倒・転落　アセスメント編
離床センサーの選び方とアセスメント
ベッド周りの移乗
身体拘束について
食事介助と口腔ケア：総論 *update!*
食事介助と口腔ケア：環境づくりとポジショニング *update!*
スキンテア *update!*
グリセリン浣腸
摘便 *new!!*
人工骨頭置換術後の脱臼防止
感染対策の基本
滅菌手袋の装着
看護における無菌操作
看護業務上の危険と防止策 1：ラテックスアレルギー
看護業務上の危険と防止策 2：電離放射線被曝
学習度確認試験 E

★研修用教材 11 題

（誰でも簡単に主催者になれる、グループワークを含む医療安全研修教材です）

トピック 1	患者安全とは
トピック 2	患者安全におけるヒューマンファクターズの重要性
トピック 3	システムとその複雑さが患者管理にもたらす影響を理解する
トピック 4	有能なチームの一員であること
トピック 5	エラーに学び、害を予防する
トピック 6	臨床におけるリスクの理解とマネジメント
トピック 7	品質改善の手法を用いて医療を改善する
トピック 8	患者や介護者と協同する
トピック 9	感染の予防と管理
トピック 10	患者安全と侵襲的処置
トピック 11	投薬の安全性を改善する

まじめとハサミは使いよう

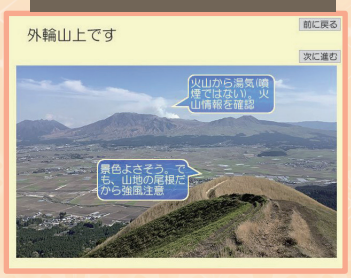
＊性格を医療安全視点で考える教材



気付きを形にする訓練



気付きとリスク判断の訓練（レジャー・非日常編）



★副教材 30 題（印刷教材）

ANZEN むじ子めぢ子 看護の法と倫理を学ぶ！（看護職の倫理綱領 2021 対応）

第 1 話 安全へともに踏み出す第一歩：医療安全研修
第 2 話 医療記録の保存
第 3 話 看護対象者との信頼関係
第 4 話 看護者への信頼とは
第 5 話 看護師の自己の責任と能力の把握
第 6 話 人間としての尊厳・権利の尊重と安全
第 7 話 継続学習による能力の維持・開発
第 8 話 さまざまな問題への取り組み、災害支援
第 9 話 看護対象者の安全確保
第 10 話 患者の知る権利・自己決定の権利
第 11 話 平等に看護を提供する
第 12 話 ヒヤリハットと体調管理
第 13 話『患者のため』と診療の補助
第 14 話 主治の医師の指示
第 15 話 患者の秘密・個人情報を守る①
第 16 話 患者の秘密・個人情報を守る②
第 17 話 多職種協働
第 18 話 研究活動
第 19 話 より質の高い看護の基準作り
最終話 看護における社会貢献



むじ子＆めぢ子 さらっと学ぶ医療安全と倫理と法

第 1 号 社会の中の看護
第 2 号 医療安全①：定義と制度
第 3 号 医療安全②：組織としての対策
第 4 号 医療安全③：個人としての対策
第 5 号 倫理①：定義と歴史
第 6 号 倫理②：各種概念 1
第 7 号 倫理③：各種概念 2
第 8 号 法①　総論
第 9 号 法②：法的責任 1
第 10 号 法③：法的責任 2

2026 年度版
山梨 OQT
医療安全 e ラーニング

© 山梨 OQT 2026